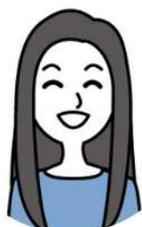


長く安定して選ばれ続ける フリーランス日本語教師になろう

「日本語教師×〇〇」で、あなたらしく輝くための運営ノート



さち

はじめに

この度は、本テキストをお手に取っていただき、誠にありがとうございます。

ここには、私自身がフリーランス日本語教師として歩んできた経験のすべてを詰め込みました。

私は決して器用なタイプではありません。フリーランスになってからは、試行錯誤の連続で、苦勞したり心が折れそうになったりと、どちらかといえば大変なことばかりでした。

しかし、組織を離れ「個人」として活動を始めてから、自分のレッスンに対する責任感はより深まり、その分、得られるやりがいも大きくなりました。

本テキストの目的と対象

このテキストは、以下のような方々に向けて執筆しました。

- これからフリーランス日本語教師を目指す方
- 独立したばかりで、一歩目の踏み出し方に悩んでいる方
- すでに活動しているが、長く安定して続けていけるか不安を感じている方

本テキストで「お伝えしないこと」

本テキストでは、「日本語の教え方」については触れておりません。

「教え方」に関しては、多くの専門家によって作り上げられた養成講座や書籍で学ぶほうが、偏りのない、公平で質の高い知識を身につけられると信じているからです。私個人の主観を100%排除して教えることは不可能であり、それは皆様の学びにとって最善ではないと考えております。

また、「こうすれば売上が上がる」「すぐに学習者が増える」といったテクニックは記載しておりませんし、そのようなものがあるとは、あまり思っておりません。

本テキストで「お伝えすること」

私がお伝えするのは、「長く、安定して」フリーランス日本語教師として輝き続けるための「土台作り」です。

- 自分を守り、相手を尊重するための「運営ルール」の作り方
- あなた自身の強みを活かした「”ユニーク（唯一無二）”のレッスン」の探し方
- 5年後、10年後も笑顔で働くための心構え

昨今、「フリーランス日本語教師」という言葉が、キラキラした成功を約束するかのように語られる場面をよく目にします。しかし、私の経験上、残念ながら最初から光り輝けるわけではありません。

ですが、正しい方向を向き、自分を大切にしながらコツコツと歩みを進めていけば、あなたにしか出せない光を放つ時が必ず来ると信じています。

このテキストを読み終えたとき、皆様が進むべき道が少しでも明るく照らされていることを心から願っております。

目次

第1章：【長く輝くためのキホン】	4
1-1 学習者さんは「お客様」？！	4
1-2：クレームが教えてくれた『自分を守る重要性』	5
1-3：「日本語教師×〇〇でユニーク（唯一無二）な先生に！」	6
第2章：フリーランス日本語教師としての「一歩」の踏み出し方	9
第3章：【運営の仕組み】	11
3-1：レベル別の価格設定	11
3-2：50分のレッスン時間設定	11
3-3：チケット（またはコース）の導入メリット	12
3-4：無料トライアル（20分）の必要性	12
3-5：「受講頻度」の提案	13
第4章：【運営ポリシー（ルール）】	15
4-1：お互いを尊重するための「運営ポリシー（ルール）」	15
4-2：運営ポリシー（ルール）の共有	17
4-3：ルールを守らなかった時の対応	18
4-4：万が一のクレーム対応	18
第5章：【「レベルチェック」と「教材選び」】	20
5-1：学習者の「タイプ」に合わせたアプローチ	20
5-2：「コーチング&カウンセリング」について	21
5-3：テキスト選定	22
5-4：「レッスン外」のフォロー	24
5-5.通常レッスン以外のサービス提供	26
第6章【愛され、心地よく活動し続けよう】	27
6-1：既存の学習者さんを大切に	27
6-2：ファン作り	28
6-3：長く続けるために	29
最後に【私が感じるフリーランス日本語教師の「やりがい」】	31